

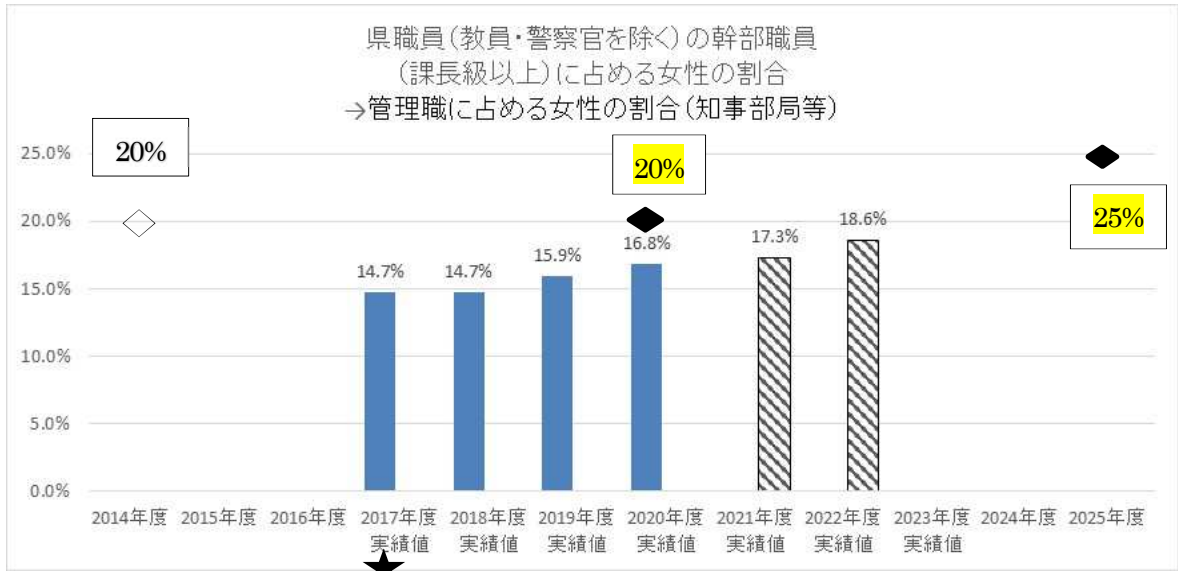
かながわ男女共同参画推進プラン（第4次）の数値目標の状況

1 目標値の状況

- ◆は、第4次男女プランの目標値、◇は、第3次男女プランの目標値です。
- ★は、第4次男女プランを策定時の実績値です。

【重点目標1】あらゆる分野における男女共同参画

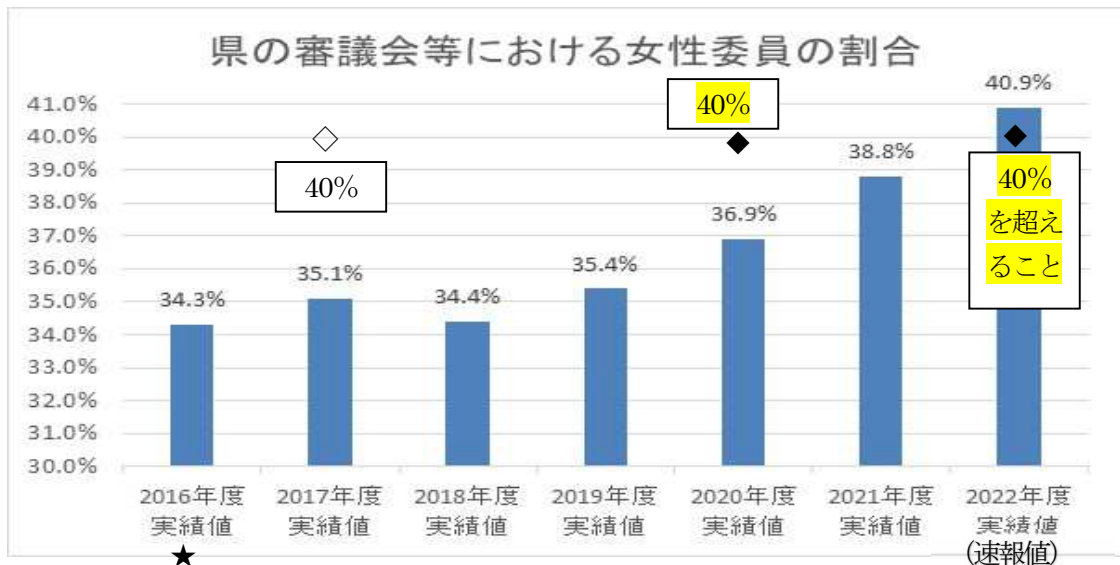
- ① 県職員（教員・警察官を除く）の幹部職員（課長級以上）に占める女性の割合
→管理職に占める女性の割合（知事部局等）



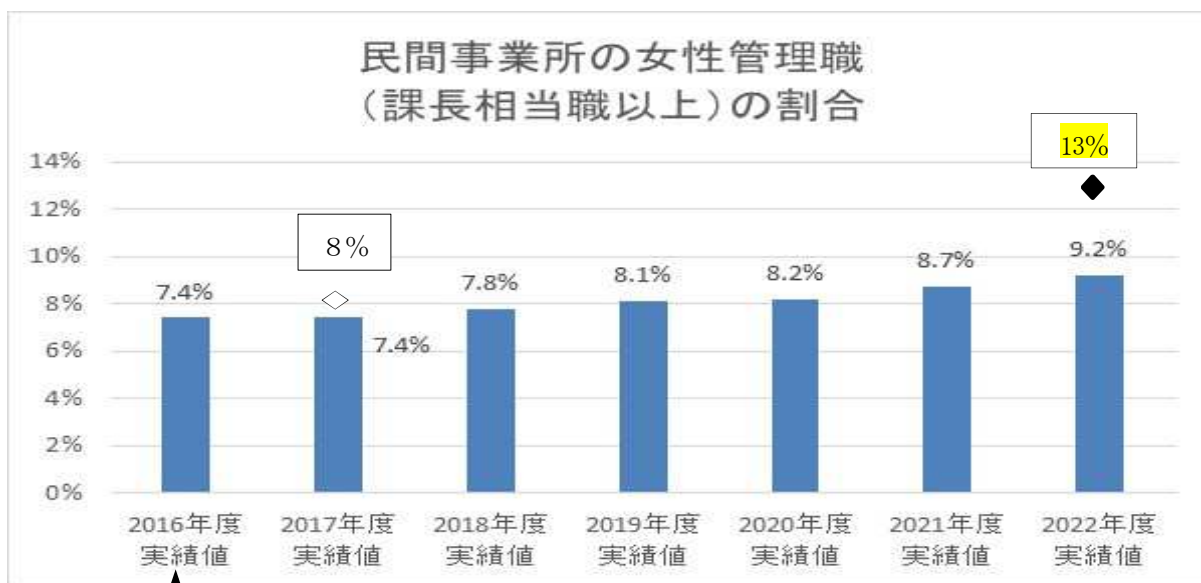
★ プラン策定時には、2020年度に20.0%を目標としましたが、2025年度に25.0%に目標を改め、引き続き取組を進めていきます。

※2021年度から集計対象に変更があり2025年度まで新たに目標値が定められました。集計対象に変更がありましたが、大幅に拡大された訳ではなく数値に大きく変更がないことから、上記のグラフは引き続き並列して横並びに報告していきます。

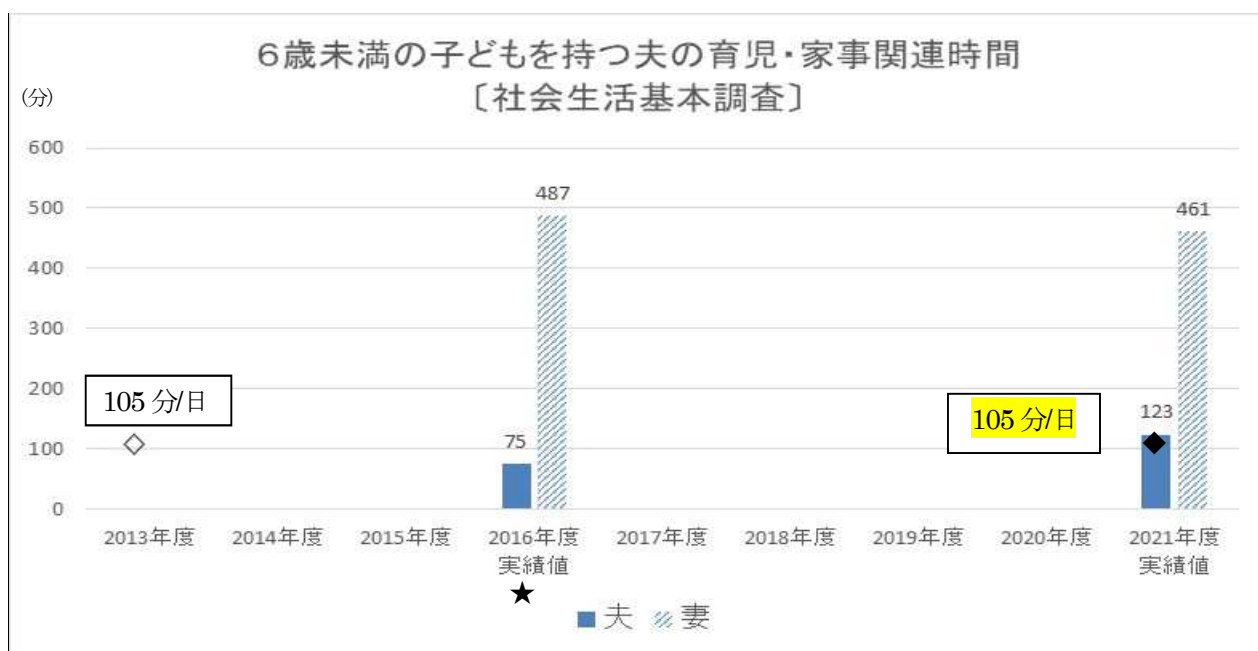
- ② 県の審議会等における女性委員の割合



③ 民間事業所の女性管理職（課長相当職以上）の割合



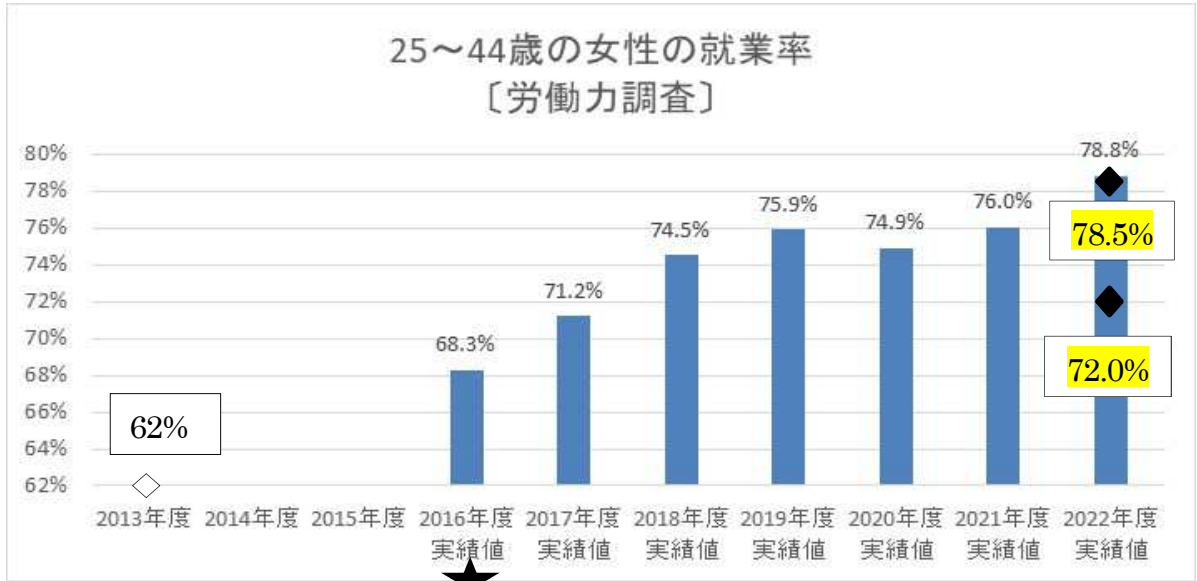
④ 6歳未満の子どもを持つ夫の育児・家事関連時間



5年ごとの「社会生活基本調査」を基に把握しており、次回は2026年度に調査が実施され、2027年9月頃に結果が公表される予定です。

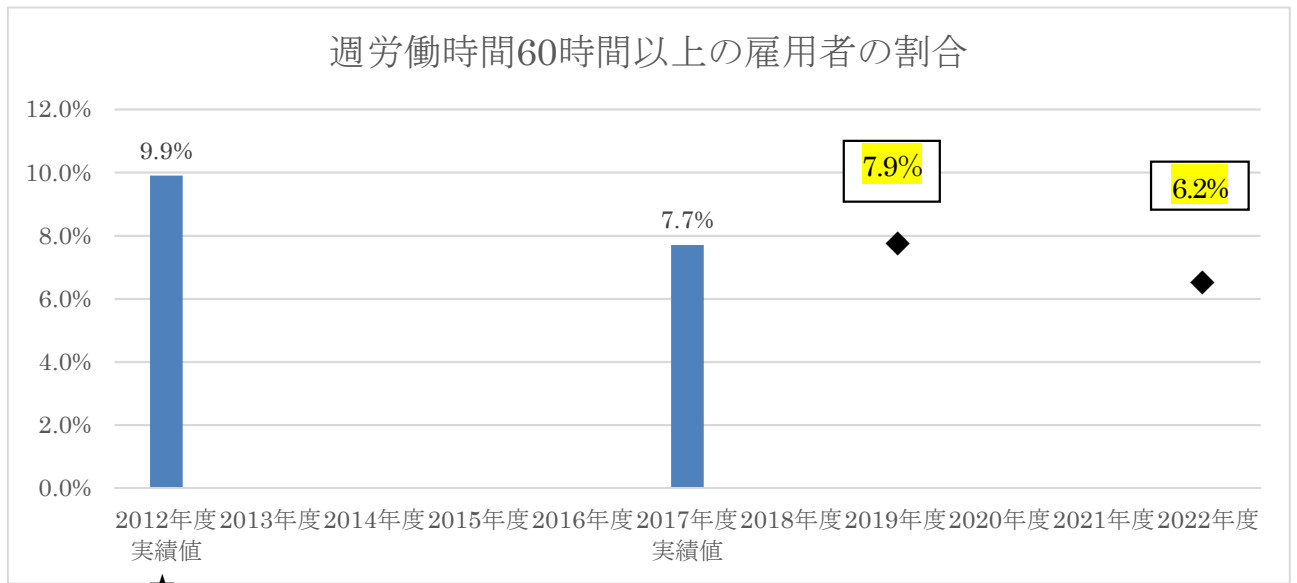
【重点目標2】職業生活における活躍支援

⑤ 25～44歳の女性の就業率



★
プラン策定時には、2022年度に72.0%を目標としましたが、78.5%に目標を改めました。2022年度実績値は78.8%と目標を達成することができました。

⑥ 週労働時間60時間以上の雇用者の割合



★
(◇第3次男女プラン目標値…2割減(2013年))

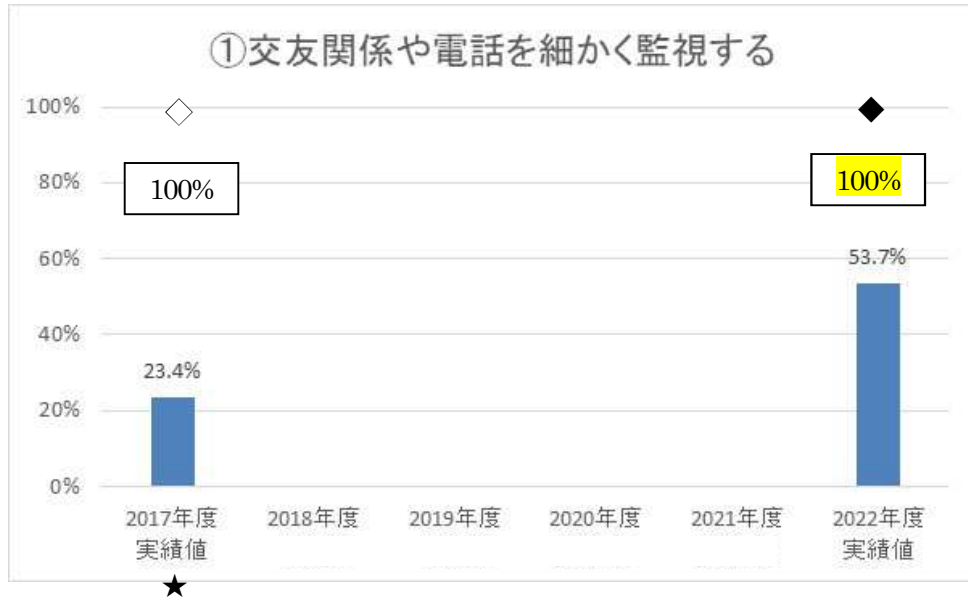
プラン策定時には、2019年度に7.9%を目標としましたが、2022年度に6.2%に目標を改め、引き続き取組を進めていきます。

5年ごとの「就業構造基本調査」を基に把握しており、次回は2022年度に調査が実施され、2023年7月頃に結果が公表される予定です。

【重点目標3】男女共同参画の面から見た健やかで安心なくらし

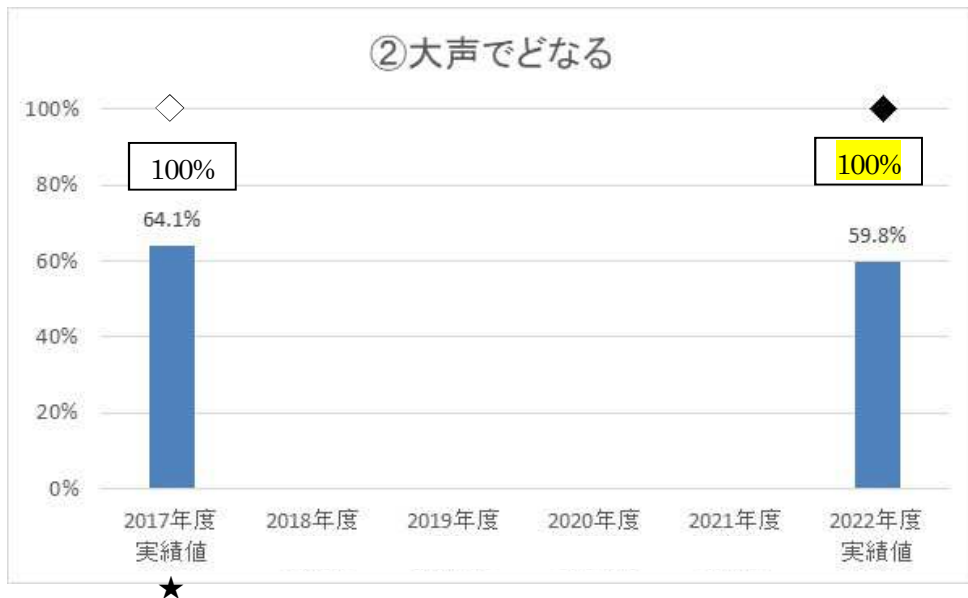
⑦ 夫婦間における次のような行為を暴力と認識する人の割合

(1) 交友関係や電話を細かく監視する

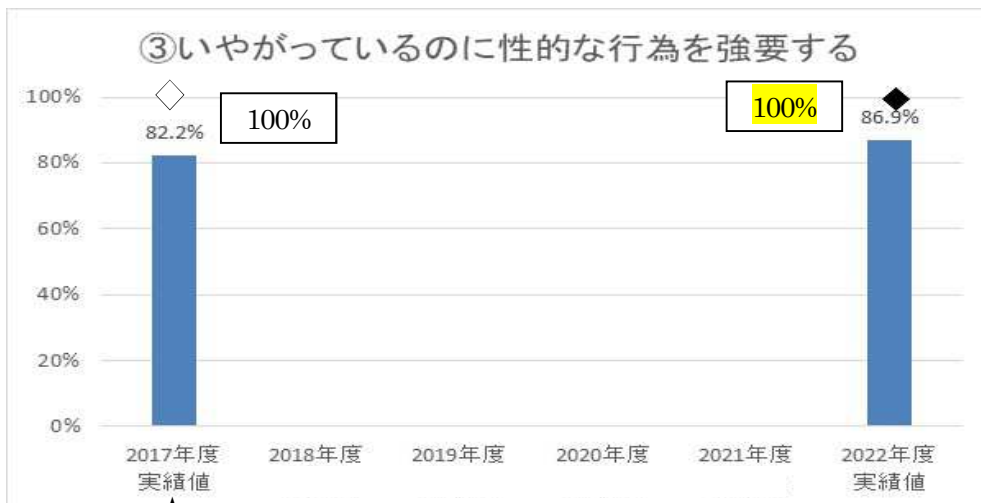


⑦(1)から(5)は、5年ごとの「県民ニーズ調査(課題調査)」を基に把握しており、次回は2027年度に調査が実施され、2027年12月に速報値が公表される予定です。

(2) 大声でどなる



(3) いやがっているのに性的な行為を強要する

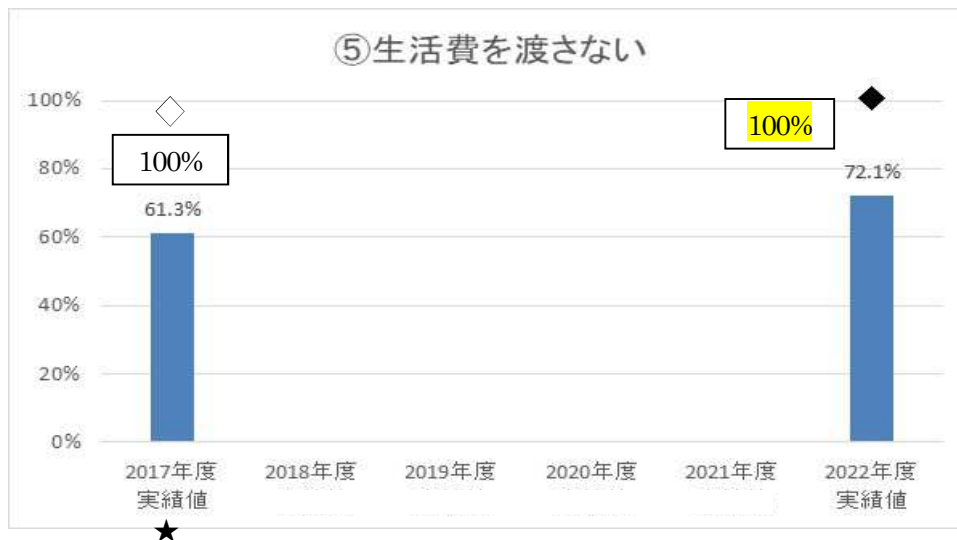


(第3次男女プランでは、目標値の設定なし)

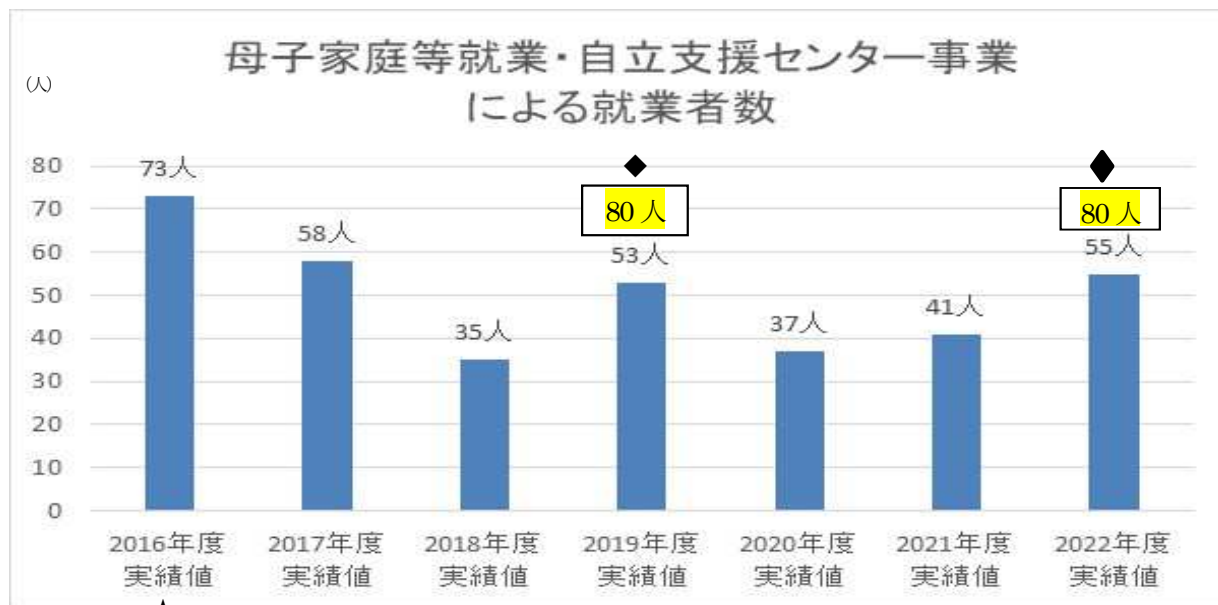
(4) 平手で打つ



(5) 生活費を渡さない



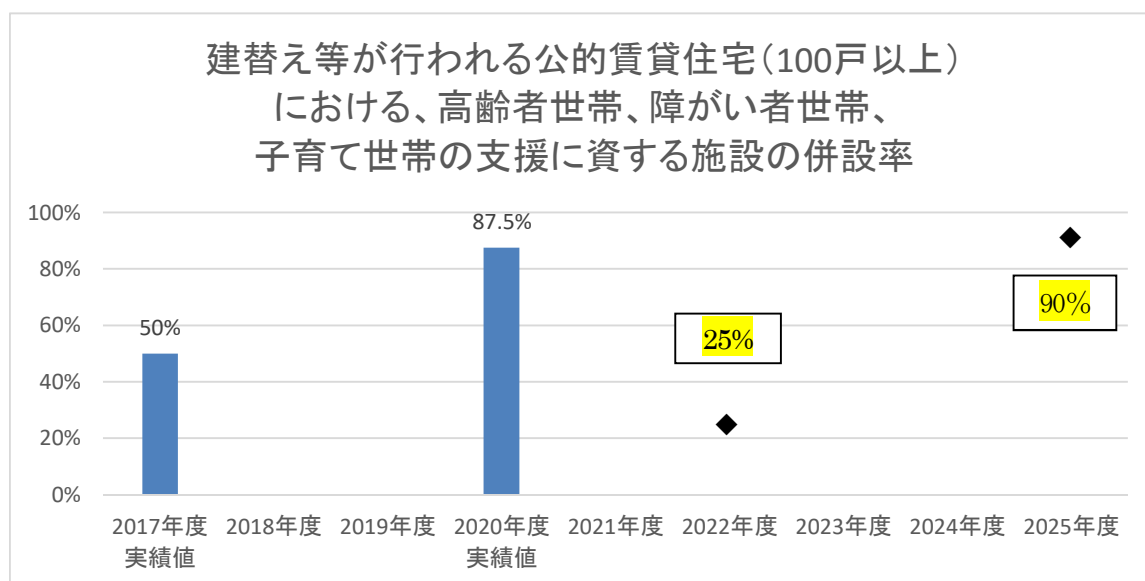
⑧ 母子家庭等就業・自立支援センター事業による就業者数



(◇第3次男女プランでは、目標値の設定なし)

プラン策定時には、2019年度に80人を目標としましたが、2022年度に引き続き80人を目標としました。

⑨ 【変更前】建替え等が行われる公的賃貸住宅（100戸以上）における、高齢者世帯、障がい者世帯、子育て世帯の支援に資する施設の併設率



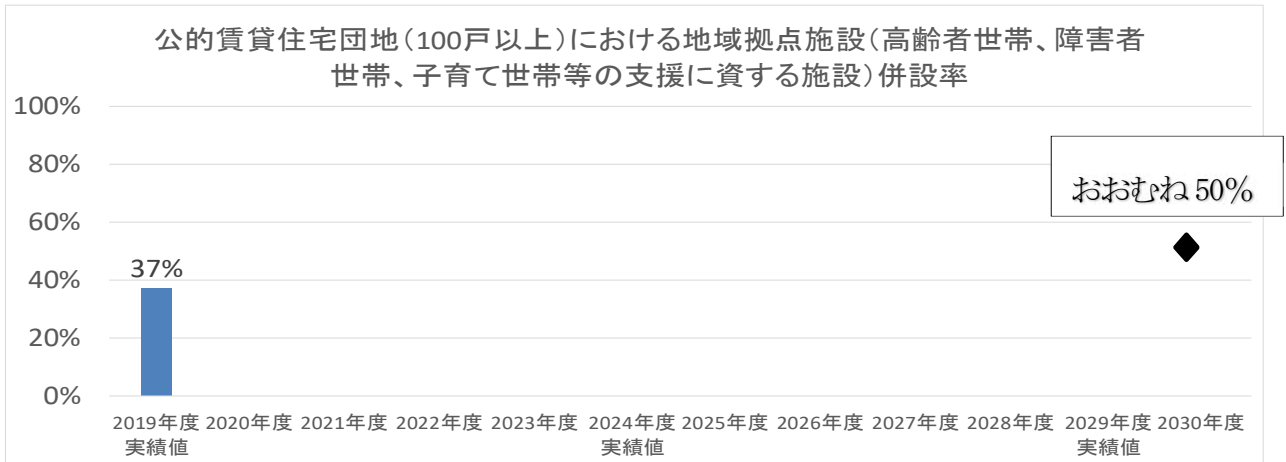
(◇第3次男女プランでは、目標値の設定なし)

(★第4次プラン策定時には、実績値なし)

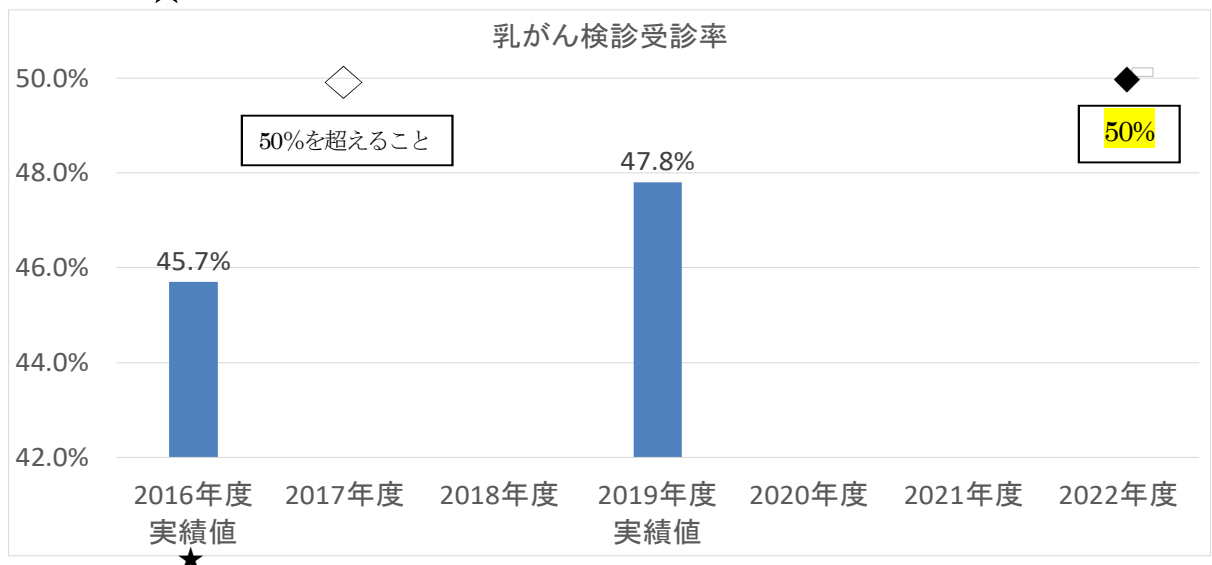
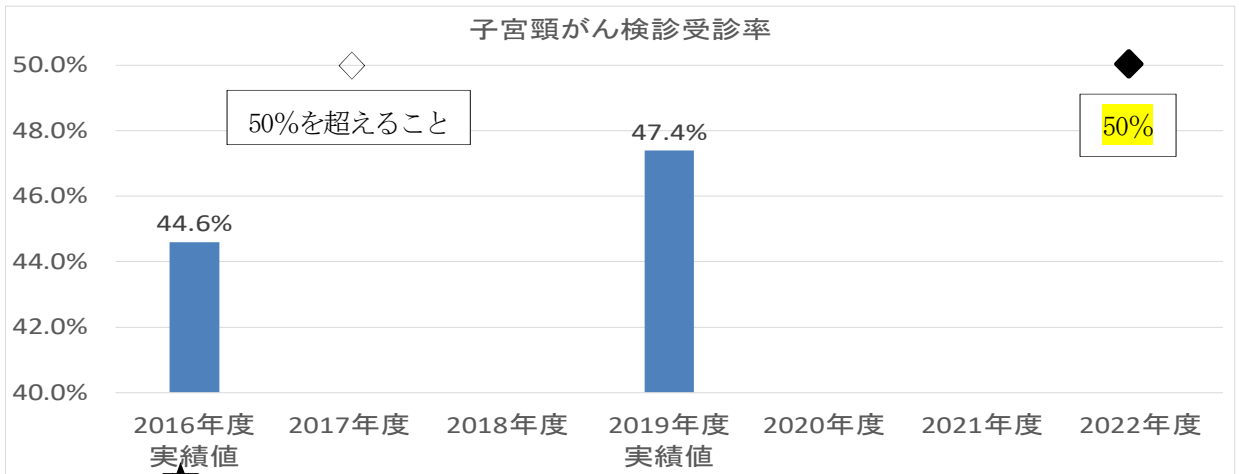
プラン策定時には、2022年度に25%を目標としましたが、2025年度に90%に目標を改めました。

⑨【変更後】

公的賃貸住宅団地(100戸以上)における地域拠点施設(高齢者世帯、障害者世帯、子育て世帯等の支援に資する施設)併設率

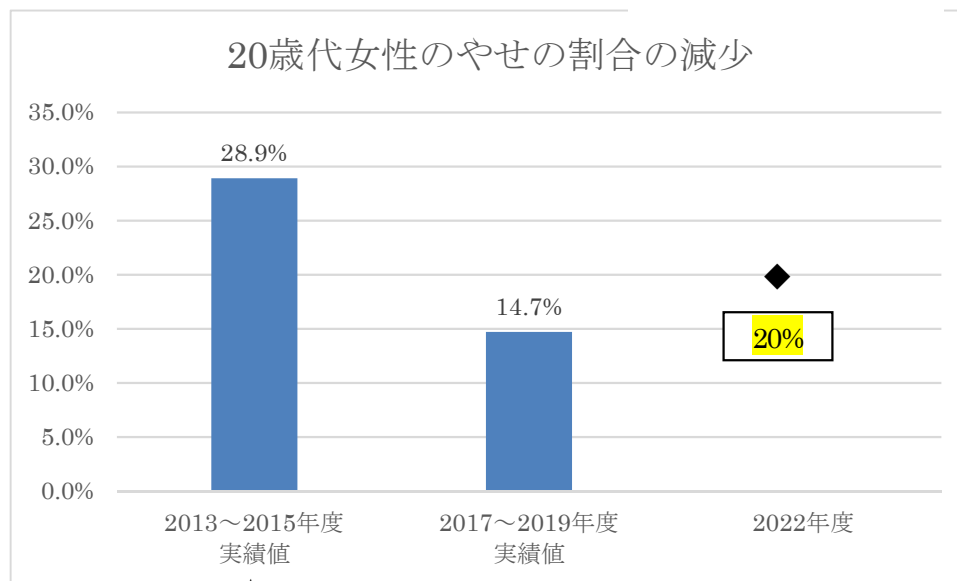


⑩ 子宮頸がん受診、乳がん検診受診率



3年ごとに実施される「国民生活基礎調査(大規模調査)」を基に把握しており、次回は2022年度に調査が実施され、2023年9月に結果が公表される予定です。

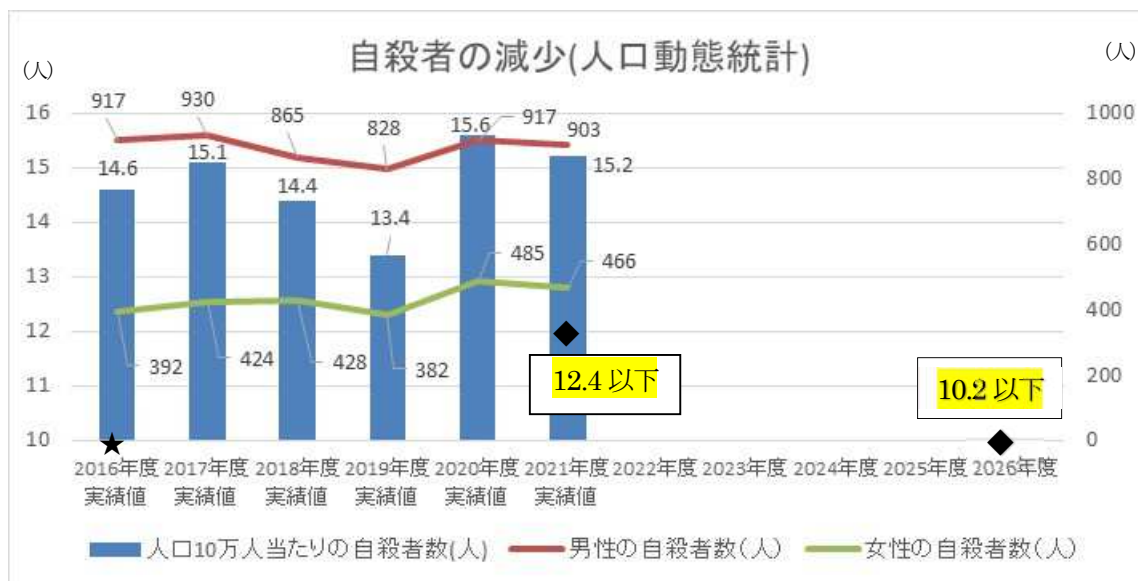
⑪ 20歳代女性のやせの割合の減少



(◇第3次男女プランでは、目標値の設定なし)

4年ごとに実施する「県民健康・栄養調査」を基に把握しており、次回は2021～2023年度の実績値が、2025年度に公表される予定です。

⑫ 自殺者の減少（人口動態統計）



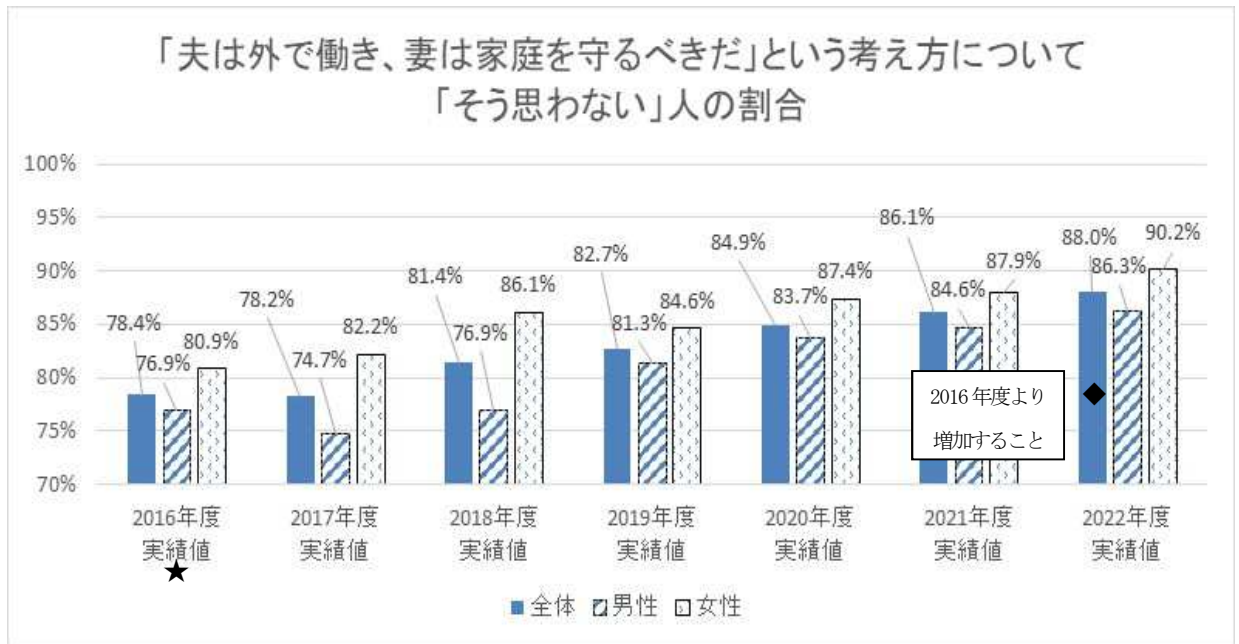
(◇ 第3次男女プラン目標値… H17比20%減(2017年度))

人口10万人当たりの自殺者数です。参考として、男性の自殺者数及び女性の自殺者数を折れ線グラフで表示しています。

2022年度実績値は、2023年9月中旬から下旬頃公表予定です。

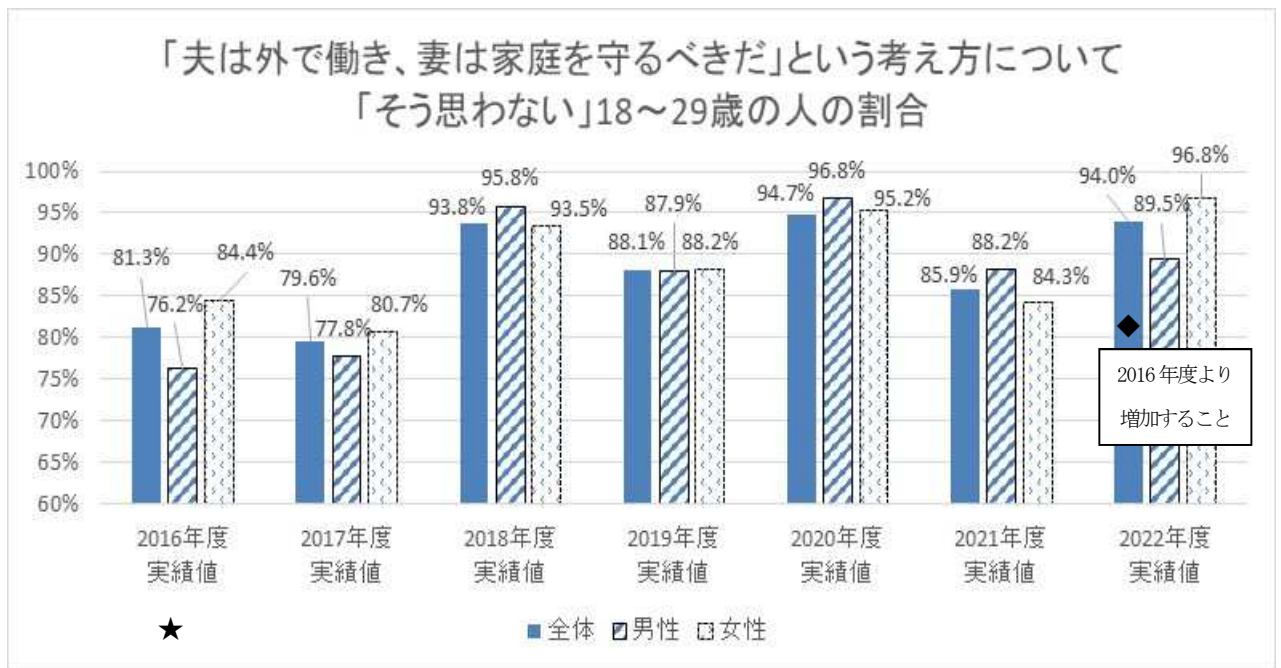
【重点目標4】男女共同参画社会の実現に向けた意識改革と基盤整備

⑬ 「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきだ」という考え方について「そう思わない」人の割合



(◇第3次男女プランでは、目標値の設定なし)

⑭ 「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきだ」という考え方について「そう思わない」18～29歳の人の割合



(◇第3次男女プランでは、目標値の設定なし)

若年層の回答に限定すると、回答者数が少なくなるため、各年度の実績値に増減がみられます。

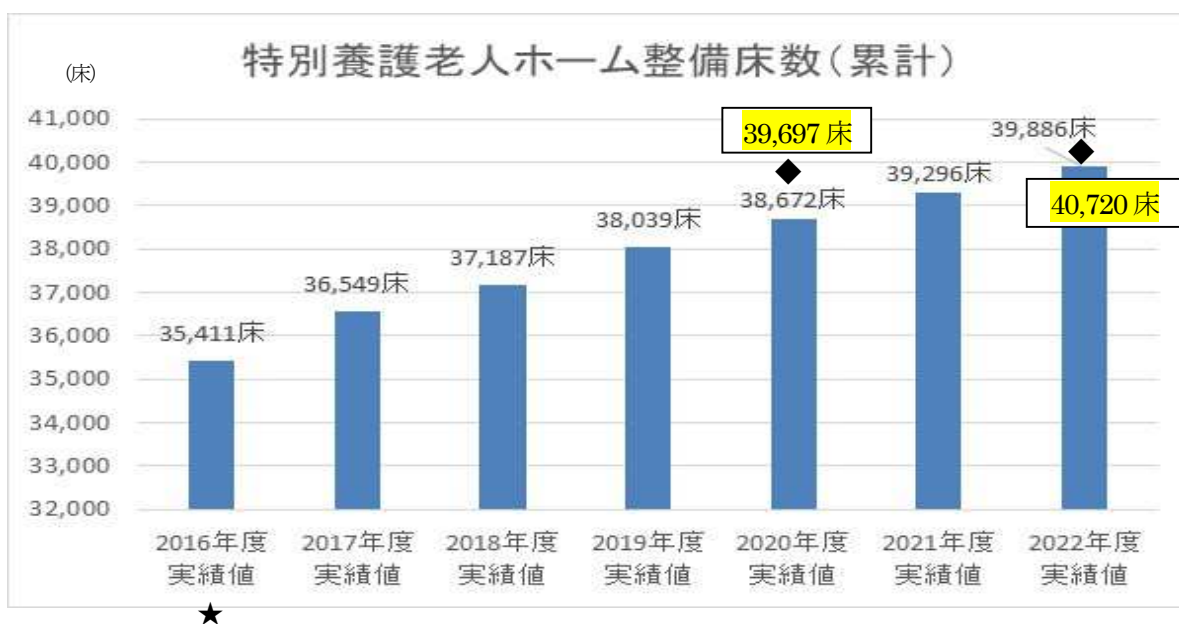
(参考:2022年度実績値では、18～29歳の回答者数100人、うち男性38人、女性62人)

⑮ 保育所等利用待機児童数



(◇第3次男女プランでは、目標値の設定なし)
 プラン策定時には、2019年度に0人を目標としましたが、2022年度に引き続き0人を目標としました。

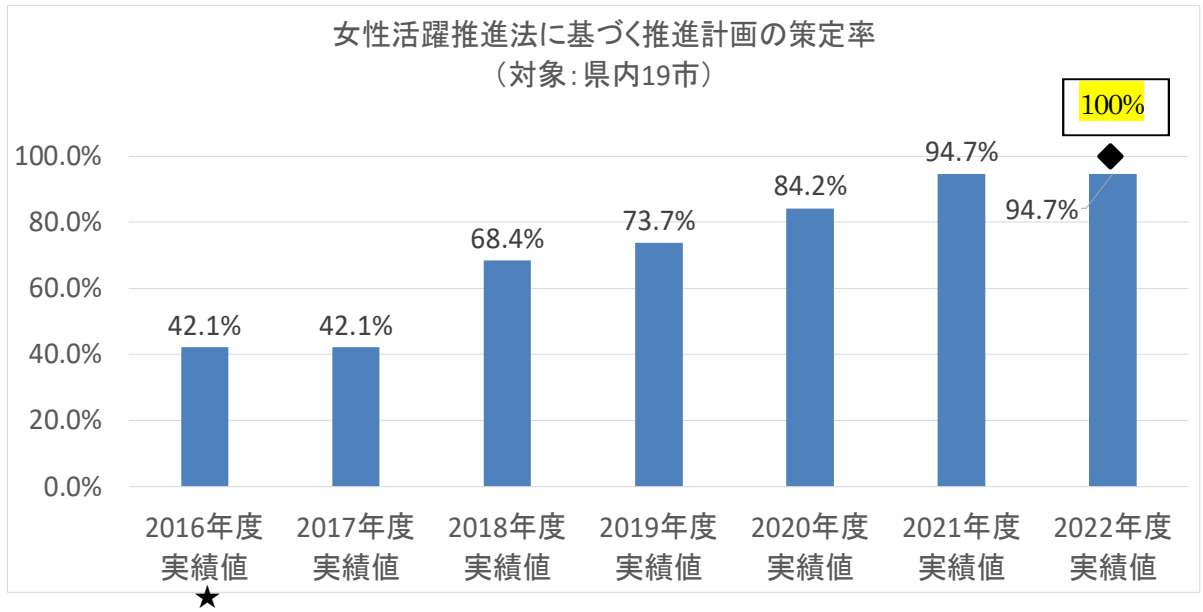
⑯ 特別養護老人ホーム整備床数（累計）



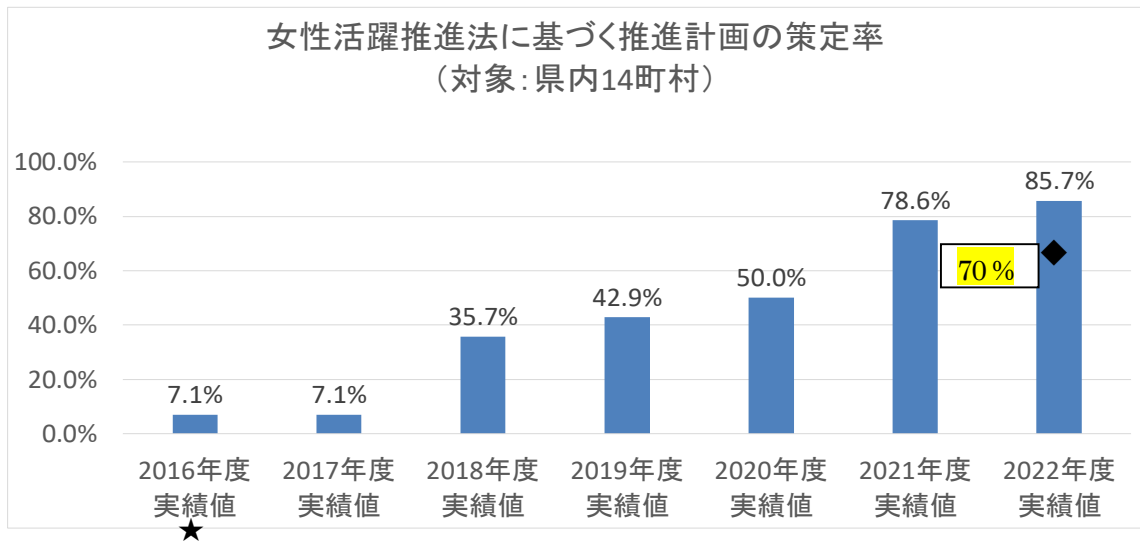
(◇第3次男女プランでは、目標値の設定なし)
 プラン策定時には、2020年度に39,697床を目標としていましたが、2022年度に40,720床に目標を改めました。

【重点目標5】推進体制の整備・強化

⑰ 女性活躍推進法に基づく推進計画の策定率



(◇第3次男女プランでは、目標値の設定なし)



(◇第3次男女プランでは、目標値の設定なし)